



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校

平成28年7月22日

平成28年度 第4号

かしこく 心豊かで たくましい子

成果をあげ、間もなく1学期終了!

安全で楽しい夏休みを 過ごさせてください

4月7日始業式に始まった1学期も、来週月曜日の終業式をもって、終了します。

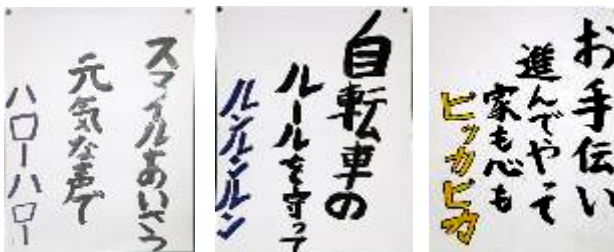
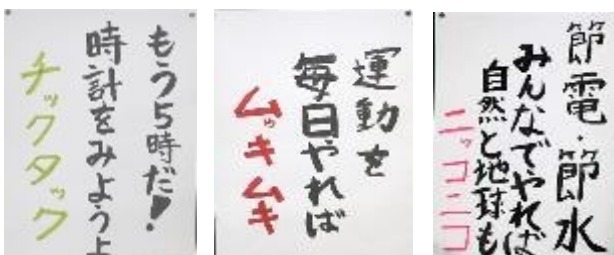
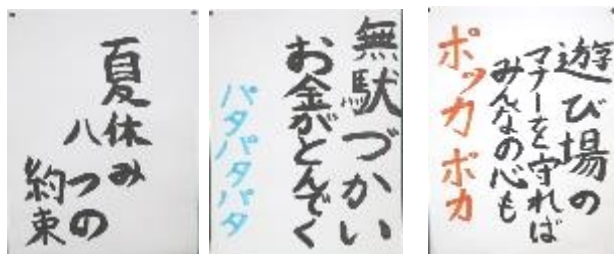
1学期は、どの学年の子ども達も新しい学級に慣れ、明るく元気に学校生活を送ることができました。また、運動会などの行事や児童会や係などの活動にも意欲的に取り組み、学習面、生活面共に大きく成長しています。

個人面談でお渡しした通知票には、子ども達ができるようになったことや成長したことがたくさん記されています。親子で通知票を見ながら1学期を振り返り、良かった点は大いに褒めてあげてください。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

2学期は、8月18日(木)から始まります。また、元気な子ども達の声が響き渡ることを楽しみにしております。

7月19日の児童朝会で確認した「夏休み八つの約束」です。しっかり守れるようご家庭の皆様のご協力をお願いします。



安全な夏休みにするために

事件・事故にまきこまれないように 防犯教室開催

7月15日に、1年生と3年生を対象に生活安全課のお二人に来校いただき、防犯教室を開催しました。知らない人に声を掛けられたらどうするかを学びました。「イカのおすし」の合言葉の意味を復習し、代表児童数名が実際に行動してみました。



後ろからランドセルを引っ張られた時、ランドセルを脱ぎ捨てて助けをを求めることは、難しいようでしたが、練習していくに従いできるようになってきました。



3年生は、さらに非行防止についても学びました。

真剣に参加していただきました PTA救命救急法講習会

7月5日、夏休みプール利用の前に、救命救急法の講習会を日本赤十字から講師をお招きして実施しました。

「人が倒れている」時、近づくその前に周囲の安全を確認するところから教えていただきました。それからの手順を説明と人体模型を使っての胸骨圧迫の仕方や、AEDの使い方と実習。プール監視のポイントなど多くの事を学びました。あっという間の1時間半でした。



毎年実施しています講習会です。まだ、受講されていない方、来年ぜひ参加してみませんか?きっと初めて知ることや昔と救命救急の方法が変わっていたりしていることに気付くと思います。



第13回矢巾交番所長賞

非行防止折り紙飛行機大会開催

7月21日、矢巾地域安全センター連絡協議会の主催で非行防止(非行を飛ばす)意識の啓発をすることを目的に行われました。今年も6年生が参加し本校アリーナで行い、各賞入賞児童は、次の通りです。

	飛行距離	特別賞(デザイン賞)
1位	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
2位	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
3位	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇

ふわっと言葉を使おう！
てるてるぼうず大作戦！



児童会では、6月から友達同士の言葉遣いをやさしくしようと「てるてるぼうず大作戦！」と名付け、やさしい声掛けや思いやりのある言葉をかけるよう取り組みました。誰がどのようなやさしい言葉等を掛けてくれたかをてるてるぼうずに書きボードに張り出しました。

たくさんのおてるてるぼうずを貼ることができました。子ども達の気持ちがよく伝わり、心が明るくなりました。

少し紹介します。

- いっしょに遊ぼう・字が上手だね
- 給食当番をやっていたら、〇〇君に手伝おうかと言われたこと
- 〇〇ちゃんに「がんばれ」と言われたのが、うれしい
- 「ごめんね。〇〇ちゃん」と階段でぶつかった時、言ってくれてうれしかったです。
- 〇〇さんに「ありがとう」と言われてうれしかったです。
- 〇〇ちゃんに「いつも遊んでくれてありがとう」と言われてうれしかったです。
- 朝、遊ぶ相手がいなかった時、〇〇君から入る？と誘ってくれた。
- 水泳練習がんばれと言ってくれた（応援してくれた）

多かったてるてるぼうず

- ◎ありがとうと言ってくれた
- ◎いっしょに遊ぼうと誘ってくれた
- ◎手伝ってくれた
- ◎どうしたのと心配してくれてうれしかった

やさしい言葉、心遣いにうれしく感じ、それを他の子ども達に使えるようになれば、さらに友達同士の仲も良くなっていきます。2学期も「ふわっと言葉」をたくさんつかうよう指導していきます。

楽しい夏休み

親子で読もう「実語教」

7月11日に、今年度も株式会社シリウス様（代表取締役 佐藤幸夫様）から町内全児童一人一人に本が寄贈されました。本校からの代表として、〇〇〇〇さんが贈呈式に出席しました。

今年度頂いた図書は、「親子で読もう『実語教』」です。

この本のまえがきに、「人間が生きていくうえで欠かせない大切な智恵が詰まった『実語教』を、お子さんやお孫さんと一緒に、ぜひ声に出して読んであげてください」と紹介しています。



確かに、低学年児童が一人で読むにはやや難解かと思えます。ぜひお家の方が読み聞かせながら味わっていただきたいと思えます。大人が読んでなるほどと感ずることが書かれている素晴らしい本です。

夏休み中にぜひ親子で読み進めていただきたいと思えます。



もしできましたらで結構です。お家の方が読んだ感想でも結構です。一言感想を寄せていただけの方は、一緒に配付いたしました感想文用紙を夏休み明け、担任までお届けください。よろしくお願ひします。

私が読んで心に残ったものは、

「倉の内の財は朽つること有り。
身の内の才は朽ちること無し。
千両の金を積むといえども、
一日の学にはしかず。」

です。